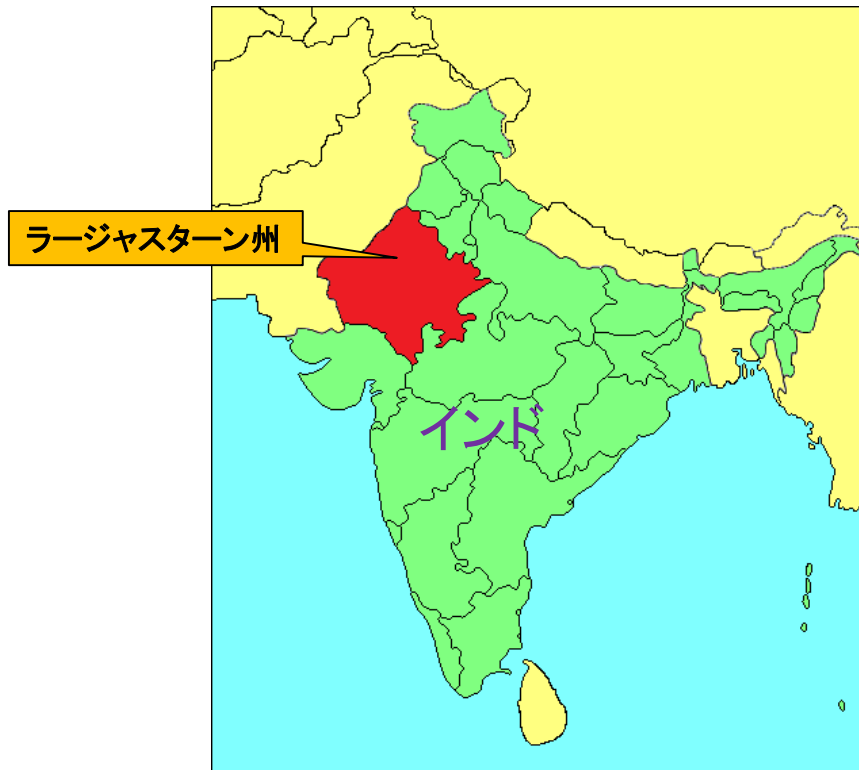


インド、ラージャスターン州でマラリアが流行

2010年9月12日 ProMED 情報(Times of India)



ラージャスターン Rajasthan 州の西部地域で、マラリア患者が急増しています。先週、ジャイスアルメル Jaisalmer 県とバルメル Barmer 県で、1,000名以上の患者が報告されました。

患者発生数が多いのは、ジャイスアルメル県の Pokran 地区で、子供2名が死亡しました。Pokran 地区では、マラリア患者432名が報告され、このうち410名が三日熱マラリア、20名が熱帯熱マラリア、2名が熱帯熱マラリアと三日熱マラリアの混合感染と報告されました。ラージャスターン州のマラリア発生率は今年は低いのですが、ジャイスアルメル県とバルメル県は増加傾向にあります。ジャイスアルメル県では、1月からマラリア患者769名が報告されています。また、隣接しているバルメル県でも、先週、マラリア患者513名が報告され、そのうち4名は熱帯熱マラリアでした。現在までに患者695名が報告されました。

保健当局によると、流行地域では蚊の幼虫駆除活動が強化されました。一般に、マラリア媒介蚊は、浅くてきれいな水で繁殖するため、家庭のタンク、冷水ボックスはしばしば繁殖場所になります。